

工事店様用

新電元工業社製パワーコンディショナ PVS-C シリーズと計測ユニット (KP-MU1F-NE) との接続方法について

Ver1.0

この説明書は、 **新電元工業社製パワーコンディショナ「PVS-C」シリーズと 計測ユニット「KP-MU1F-NE」を接続する方法** について説明しています。

はじめにこの説明書をよくお読みになり、十分ご理解のうえ正しく安全にご使用ください。また、安全上のご注意やセンサの設定方法などは各商品の施工取扱説明書をご確認ください。

- ●施工に際して記載内容を守ってください。
- ●施工は電気の知識を有する専門家が行ってください。

目次

三相パワーコンディショナの配線・設定

| パワーコンディショナの通信 ID 設定 | ••••• | 3 |
|------------------------|-------|---|
| パワーコンディショナの通信設定/終端抵抗設定 | | 4 |
| パワーコンディショナと計測ユニットの配線 | | 5 |

三相パワーコンディショナの配線・設定

パワーコンディショナの施工マニュアルも併せてお読みになり、配線・設定を行ってください。

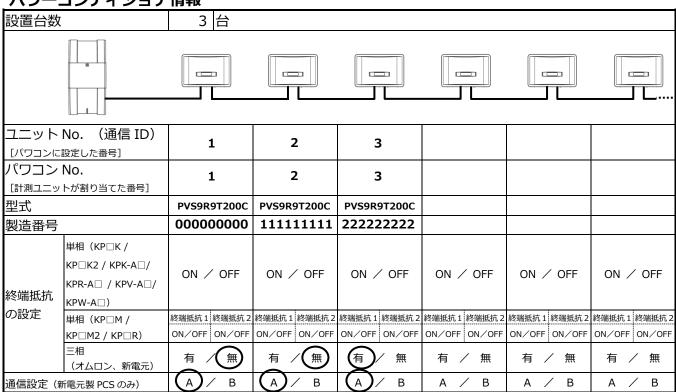
パワーコンディショナの通信 ID 設定

- パワーコンディショナにて通信IDの設定が必要になります。
- パワーコンディショナ設定スイッチ(「▲」ボタン、「▼」ボタン、「ENT」ボタン、「ESC」ボタン)を操作して、通信設定の通信IDを変更してください。

| 接続台数 | 通信 ID | 通信 ID の設定 | | |
|-----------------|-------|-----------------------|--|--|
| パワーコンディショナ 1 台目 | 1 | 変更する必要はありません。 | | |
| パワーコンディショナ 2 台目 | 2 | 変更する必要があります。(「1」→「2」) | | |
| パワーコンディショナ 3 台目 | 3 | 変更する必要があります。(「1」→「3」) | | |

- 計測ユニットとの接続が近い順に、「パワーコンディショナ1台目」、「パワーコンディショナ2台目」、「パワーコンディショナ3台目」と表現しています。
- パワーコンディショナの工場出荷時は、通信IDは「1」に設定されています。 必ず1台目の通信IDは「1」のままご利用ください。
- パワーコンディショナ4台目以降は、「4」、「5」、「6」の順で通信IDを設定してください。
- ユニットNo.が正しく設定されていないと、発電量を算出できません。 必ず上記の表のように設定してください。ユニットNo.の設定方法については、パワーコンディショナ の施工マニュアルをお読みください。
- 設定後、施工結果記入シートにユニットNo.、パワコンNo.、型式、製造番号を記入してください。 施工結果記入シートは、エコめがね 販売会社さま向けサイトよりダウンロードしてご利用ください。 https://www.eco-megane.jp/partner/support/download/

パワーコンディショナ情報



パワーコンディショナの通信設定

- パワーコンディショナにて通信方式の設定が必要になります。
- パワーコンディショナ設定スイッチ(「▲」ボタン、「▼」ボタン、「ENT」ボタン、「ESC」ボタン)を操作して、通信設定の通信方式を変更してください。

| 通信設定 | 初期値 | 設定値 |
|------|-----|-----|
| 通信方式 | В | А |

パワーコンディショナの終端抵抗設定

- パワーコンディショナを複数台接続する場合は、終端抵抗SW1の設定が必要になります。
- パワーコンディショナの施工マニュアルも併せてお読みください。
- 工場出荷時は、終端抵抗SW1は「有」に設定されています。

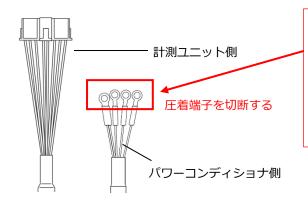
| 計測ユニット | パワーコンディショナ | | |
|--------|------------|----------|------------|
| 司原工―ツト | 計測ユニットと接続 | 中間 | 計測ユニットから最遠 |
| | | | |
| | 終端抵抗 SW1 | 終端抵抗 SW1 | 終端抵抗 SW1 |
| | 無 | 無 | 有 |

計測ユニットと接続されているパワーコンディショナおよび中間のパワーコンディショナの終端抵抗SW1を「無」にしてください。

パワーコンディショナと計測ユニットの配線

● 三相パワコン・計測ユニット間通信ケーブルのパワーコンディショナ側接続用の圧着端子を全て 切断し、ケーブルを外部信号プラグ、ケーブルハルタに合わせて加工してください。

■三相パワコン・計測ユニット間通信ケーブルの加工



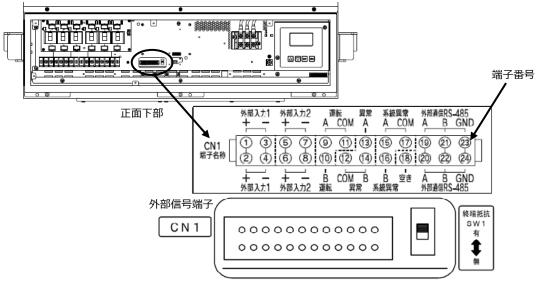
圧着端子を全て切断し、それぞれのケーブルの被覆を 10mm 剥いてください。(FG 端子除く)

FG 端子は、CN1 下部のケーブルノリンタにねじ止め、もしくは FG クランプ(推奨: FGC シリーズ 北側工業株式会社)を 使用して接続してください。

■結線対応表

| — 4H48X-240-5X | | | | |
|-------------------------------------|-------------|---------------------------|---|-----------------|
| パワコン・計測ユニット間通信ケーブル (パワコン側)ケーブル端子 | | パワーコンディショナ外部信号端子 (CN1) | | |
| 線色 | 絶縁 キャップ色 | 信号名 | CN1 端子番号 | 端子名称 |
| 茶白 | 白 | RS485_A | 19 | 外部通信 RS-485 A |
| 茶 | 黒 | RS485_B | 21 | 外部通信 RS-485 B |
| 青/緑 | 青 | GND | 23 | 外部通信 RS-485 GND |
| 黒 | 緑 | FG | CN1 下部のケーブル/ Uレタにねじ止め、 または FG クランプにて接続 | |

■外部信号端子



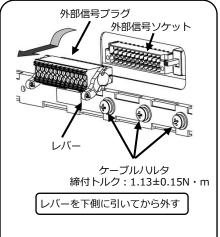
パワーコンディショナと計測ユニットの配線(つづき)

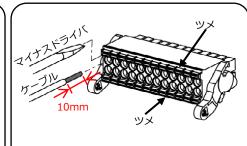
● パワーコンディショナの外部信号端子(CN1)の外部信号プラグに「結線対応表」、「外部信号端子(CN1)の接続方法」を参考に接続してください。

■外部信号端子(CN1)の接続方法

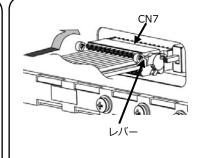
【注意】外部信号端子への接続時は必ず無通電状態であることを確認してください。

- (1) 外部信号プラグをソケット から外す
 - ①レバーを下側に引いてプラグをソケットから取り 外してください。
 - ②シールド線はケーブルハルタにねじ止め、または FG クランプ (例: FGC シリーズ 北側工業株式会社) にて接続してください。
- (2) 配線をプラグへ接続する
 - ①ケーブルの被覆を 10mm 剥いてください。
 - ②マイナスドライバでツメ を押し込みながらケーブ ルを差し込んでください
 - ③ツメからマイナスドライ バを外し、配線を引っ張 っても、抜けないことを 確認してください。
- (3) プラグをソケットへ接続 する
 - ①レバーを下側に引いてか らプラグをソケットに押 し込んでください。
 - ②レバーが上側に完全に倒れていること、プラグを引っ張っても抜けないことを確認してください。





マイナスドライバでツメを押し込み ながら、ケーブルを差し込む

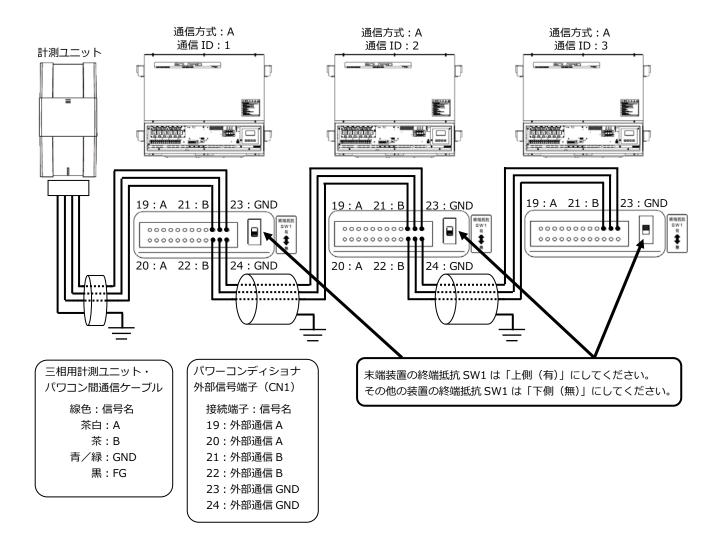


プラグをソケットに押し込むと レバーが下側から上側に倒れる

パワーコンディショナと計測ユニットの配線(つづき)

● パワーコンディショナを複数台設置する場合は、システムの総発電量を計測するために、パワーコンディショナ間に通信ケーブルをつないでください。 (推奨ケーブルは「外部信号端子仕様」をご参照ください)

■パワーコンディショナ複数台設置時の接続図



■外部信号端子仕様

| 端子名 | 推奨ケーブル | 線径範囲 | コネクタツメ押し込み用 マイナスドライバ推奨サイズ |
|-----------|---|------------|------------------------------|
| 外部信号(CN1) | シールド付計装ケーブル 推奨:型名 FKEV-SB 0.5mm ² 富士電線工業株式会社 | 0.2~1.5mm² | 刃厚: 0.4mm 以下 刃幅: 2.5mm 以下 |

販売元



NTT SMILE ENERGY

株式会社 NTT スマイルエナジー

〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜2丁目6番18号 淀屋橋スクエア4F 06-6221-1234

お問い合わせ support@nttse.com

050-3185-6842

10:00 ~ 17:30

※年末年始・夏季休暇等の当社指定休日は除きます。